

想定される事業（案）

■事業案（仮称）総合支援センター

市内中小企業等に対する支援体制の確立と産業振興を図るための取組の推進

◎コンサルティングなサポート拠点

産学官金等関係機関の連携のもと、売上拡大や創業などの多様な相談に対応するため、課題の発見や解決策の提案を行いながら、今後の事業展開やフォローアップなどをワンストップで総合的に支援する中小零細企業のサポート拠点。

■取組例

○ものづくり支援

例：共同研究や商品開発などの自社単独では解決できない課題や問題点について、大学や企業などのネットワークを生かし、解決に向けた方策を支援する。

○生産性向上

例：生産年齢人口の減少などによる人手不足に対応するため、労働生産性を高めるために AI や IoT といった新技術の活用に対する支援を行う。

○創業支援

例：店のコンセプトや店主のこだわりを引き出し、マーケティングやブランディングといった専門家からの意見やプロモーションなど、創業に向けた支援とフォローアップを行う。

○事業承継

例：事業承継に対する意識の醸成のためのセミナー開催や、起業希望者とのマッチングなど、次世代への引継ぎに対する支援を行う。

○販路拡大

例：自社では気づかない強みを引き出し、商品のブランド化やプロモーションをはじめ、情報発信として必要なホームページなどの立ち上げ支援や活用方法など、新規顧客の獲得を支援する。

○観光消費などの域内循環

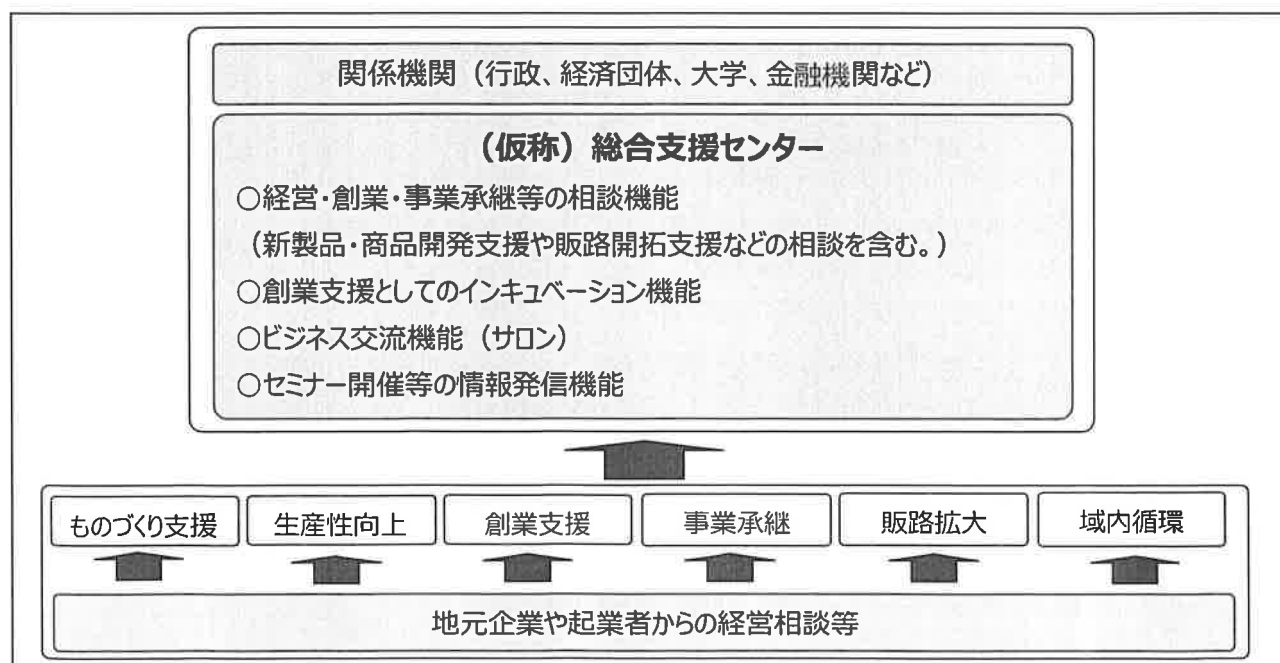
例：一部の観光地区のみで市内を回遊しない状況に対し、商品力の向上や店の魅力づくりなど、回遊性を高めるための取組に対する支援を行う。

○インキュベーション機能

例：起業家にスペースを格安で貸出し、専門家の支援を受けながら、営業のノウハウを取得できる機能を持つ。

○ビジネス交流機能

例：大学生と企業とのコミュニケーションスペースや企業のビジネスマッチング拠点など、化学反応が期待できる溜り場としての異業種交流としての機能を持つ。



(参考1) 他都市の事例 中小企業支援施設 (f-Biz モデル)

(概要)

- ▶ モデルとなった f-Biz は静岡県富士市が「富士市工業振興ビジョン」(平成 18 年 3 月策定)の重点事業として、平成 20 年 8 月に開設。(f は fuji の頭文字。Biz は Business の略称。富士市発のビジネス支援センターを意味している。)
- ▶ 新しい市場を開拓したい、今の事業をさらに大きく成長させたい、経営の課題を解決したいといった企業の声に応える産業支援の拠点。
- ▶ 全ての企業にはセールスポイントがあるという前提に立ち、問題点ばかりを指摘するのではなく、強みや良いところを見つけ伸ばしていく。企業支援はサービス業であり、ビジネスコンサルティングであるという信念を持つ。
- ▶ ソリューションを提供するため、経営、広告、IT、財務、金融といった幅広い専門家をそろえて対応に当たり、支援機関側から定期的に連絡を入れて様子を伺うなど継続的なフォローを行う。
- ▶ 支援担当者に必要な資質は、ビジネスセンスがあること、コミュニケーション能力が高いこと、情熱を持っていることであり、これらの資質を有する人を民間の転職サイト等を通じて公募で選び登用する。

(企業支援メニュー)

相談業務を支援の柱にすえながら、定期的にセミナーやイベントを開催し、自己啓発やスキルアップ、人と人との交流を促進。

▶ 経営相談

相談者とのコミュニケーションを大切にし、同じ目線に立った“人”による個別支援を重視。新規事業開発、マーケティング、販売促進など、経営全般に関する相談やサポートを行う。

(相談テーマ例)

テーマ	内容
Uターン・Iターン起業相談	起業の実現と成功に向け最初の一步から集客戦略までをアドバイス
製造業者・ものづくり企業向け「現場 de 売上 UP! アドバイス」	市内の中小製造業者を対象に、新商品・新サービス、商品名の提案、告知方法などをサポート
販路開拓・商品力向上相談	自社商品を「百貨店で販売できるレベル」まで磨き上げ、取引先開拓を支援

▶ セミナー、イベント開催

ビジネスのステップアップを目指したセミナー、課題解決に直結するテーマ別セミナー、地域活性化を促進する講演会などを開催。また、人と企業、企業と企業を結びつけるビジネスマッチングの場を創出。

▶ 情報発信

起業や経営に役立つ情報やセミナー案内などを発信する。

▶ 地域産業支援機関との連携

商工会議所や工業技術支援センターなどの地域産業支援機関と連携し、相談内容に応じた適切な支援機関を紹介する。

(f-Biz をモデルとした全国事例)

(愛知県岡崎市) OKa-Biz 年間相談件数 2,914 件 (2017 年 10 月～2018 年 9 月)

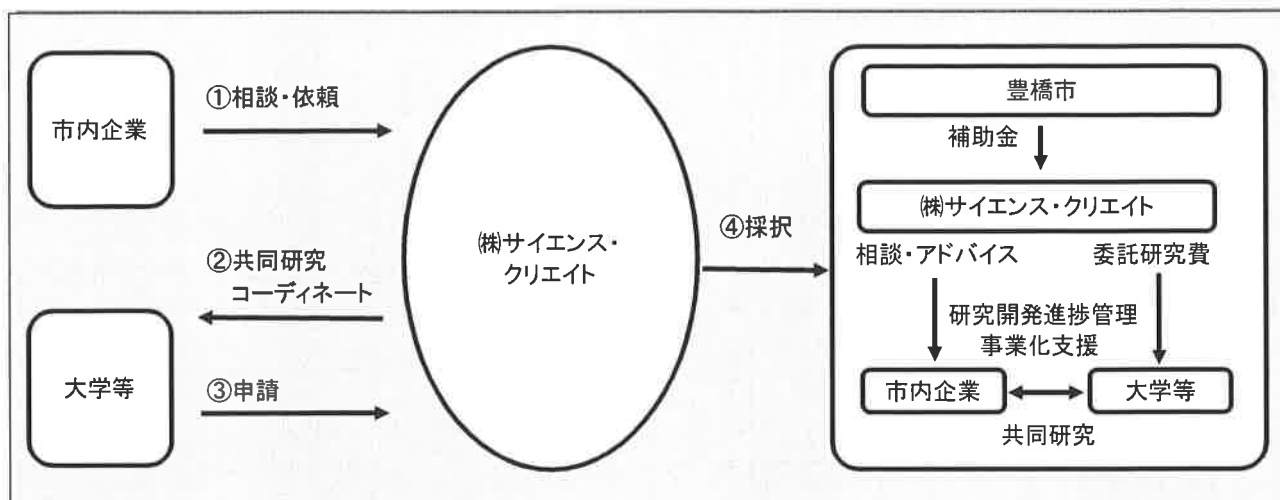
(釧路市) k-Biz 相談件数は 2018 年 12 月末、オープン 4 か月で 500 件 など 20 箇所

※本書は f-Biz や f-Biz モデルを採用している各中小企業支援施設の取組を参考に構成した。

(参考 2) 他都市の事例 豊橋市イノベーション創出等支援事業

産学官連携による新事業創出を支援

- ▶「産学官連携研究開発支援事業」として、市内に事業所を有する企業が大学等と行う事業化を目的とした共同研究について、大学等の研究者に対して委託研究や企業に対しての新規事業開発支援を実施。(市内企業へのアドバイス等を㈱サイエンス・クリエイトに委託)



※この図は㈱サイエンス・クリエイトHPを基に作成した。

平成 30 年度研究テーマ名	事業者	大学等
DLC コート金型を用いたキズフリー曲げ加工製品の開発	㈱SP ワークス	豊橋技術科学大学
アスリートトレーニングマスクの開発	㈱くればあ	名城大学
リン吸着機能を有するコンクリートブロックの開発	福井ファイバーテック㈱	中京大学
柔軟構造ガントリーを用いた高速制振搬送装置の開発	㈱ワイエムジー	豊橋技術科学大学
鋼管曲げ加工工程におけるリアルタイム非破壊板厚測定装置の開発	㈱瀬川鉄工所	豊橋技術科学大学
電動リモコンスポット自動追尾システムの開発	㈱ファンテックス	豊橋技術科学大学
送迎支援システムにおける自動配車プログラムの開発	㈱システムクリエイト	豊橋技術科学大学 豊田工業高等専門学校
無機材による劣化コンクリート補修剤の開発	三信建材工業㈱	名古屋工業大学

社 名	株式会社サイエンス・クリエイト
概 要	地域産業育成支援のための拠点施設であり賃貸オフィス、多目的ホール、研修会議室など複合的な機能を備え多くの企業研究会などが活動を展開している「豊橋サイエンスコア」の管理運営を行うとともに、産学官共同研究や地域産業支援のための事業を行っている。
設立形態	愛知県・豊橋市・株式会社日本政策投資銀行及び民間企業の参加による第三セクター方式 ※豊橋地域での新産業創出を目指して平成 2 年に設立。 ※現在は、豊川市・蒲郡市・新城市・田原市の各市も株主となっている。
事業内容	1. 産学官金連携・農工商連携事業 2. 創業支援・人材育成支援・事業化支援事業 3. 情報関連事業 4. 施設管理事業 5. 太陽光発電等を利用した発電事業